

# 広島大学学術情報リポジトリ

## Hiroshima University Institutional Repository

Title	普及・教育・研究活動報告（2020年度）
Author(s)	広島大学総合博物館埋蔵文化財調査部門,
Citation	広島大学埋蔵文化財調査研究紀要 , 13 : 67 - 76
Issue Date	2022-03-31
DOI	
Self DOI	
URL	<a href="https://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00052386">https://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00052386</a>
Right	
Relation	



## 普及・教育・研究活動報告（2020年度）

### 1. 2020（令和2）年度の普及活動

#### 1) 展示・情報公開

##### a. 埋蔵文化財調査部門サテライト館の公開

埋蔵文化財調査部門では、総合博物館サテライト館のひとつとして展示室を整備し、構内遺跡で出土した資料を中心に展示公開、解説を行っている。2020年度は、コロナウイルス感染症の影響により、昨年度3月4日から2020年7月5日と12月24日から2021年2月7日の期間休館となり、来館者は94名（前年比0.27）にとどまった（2007年5月のリニューアルオープンからの延べ来館者7202名（2019年度までの延べ来館者数を7108名に訂正）。団体の受け入れとしては、11月に博物館実習で35名、12月にあい保育園18名、1月に教養教育科目で23名などがあつた。

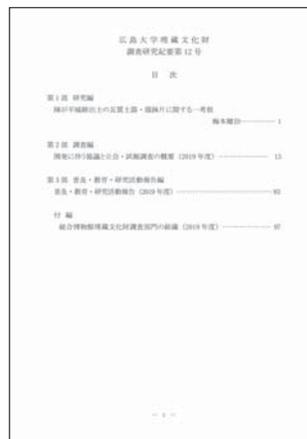
##### b. 刊行物

#### 『広島大学埋蔵文化財調査研究紀要』第12号（2021年3月刊行）

埋蔵文化財調査部門の研究および調査の成果と普及活動の年度報告を発信するもので、研究編には「陣が平城跡出土の瓦質土器・播鉢片に関する一考察」、調査編には「開発に伴う協議と立会・試掘調査の概要（2019年度）」、普及・教育・研究活動報告編には「普及・教育・研究活動報告（2019年度）」、付編には「総合博物館埋蔵文化財調査部門の組織（2019年度）」が収められている。



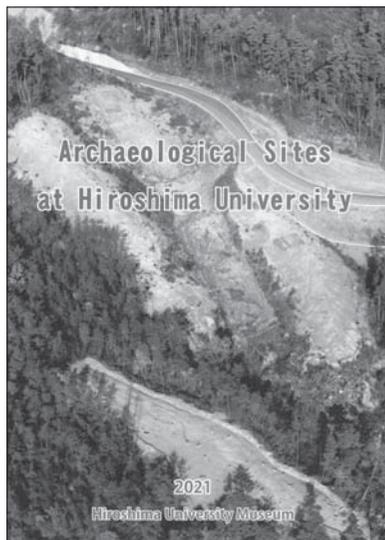
第22図 紀要第12号の表紙



第23図 紀要第12号の目次

## 『Archaeological Sites at Hiroshima University』(2021年3月刊行)

2018年度に東広島市教育委員会との共催によって開催した企画展「大学と埋蔵文化財～キャンパスの遺跡・発見された文化財の魅力～」において、広島大学の遺跡と遺物を紹介する日本語パンフレット『広島大学の埋蔵文化財-発見された遺跡と遺物-』を作成して配布した。大学の遺跡について広く知ってもらうため英語版を作成した。



第24図 パンフレット表紙



第25図 古墳時代の紹介ページ

## 『HUM-HUM』Vol. 13 への寄稿 (2020年10月発行)

広島大学総合博物館のニューズレターにおいて、埋文の発掘この1年として「2019年度の広島大学構内における埋蔵文化財の調査と整備」について紹介した。

### c. Facebook・web ページ等の運用

Facebook、Twitter の運用、web ページの整備、google マップおよびストリートビューへの投稿、埋蔵文化財調査部門の活動紹介動画の作成および YouTube への動画投稿、遺跡保存区説明板への QR コード取り付けなど、キャンパスの遺跡や展示遺物の情報を発信している。また、広島大学デジタルミュージアムの「文化財博物館」に、従来の web ページで管理していた内容を移設し、情報を更新している。

新 web ページ URL : <https://www.digital-museum.hiroshima-u.ac.jp/>

## 2) 調査資料および遺跡の整備・管理

### a. 山中池南遺跡第2地点沈砂池土砂撤去（2020年7月9日）

山中池南遺跡第2地点では保存区として管理している範囲の西端に排水と浄水のための沈砂池が設置されている。遺跡はががら山の西麓に位置し、中央部分が低い谷地形で、時間とともに両斜面から流れ込んだ土砂が沈砂池に多くたまっていたため、その土砂を取り除く作業を行った。

### b. 鴻の巣南遺跡復元住居矢板補修（2021年2月8日）

鴻の巣南遺跡では弥生時代の竪穴住居の骨組みを復元しており、定期的に補修を行っている。今年度、掘りくぼめた壁面に土留めのために立て掛けている矢板の補修を行った。

### c. 遺跡保存区説明板補修（2021年3月18日）

遺跡保存区においては、遺跡名の看板や説明板を設置している。表面の劣化・変色が進んでいた鴻の巣遺跡と山中池南遺跡第1地点において、表面のパネルを張り替える作業を行った。

### d. 東広島地区：保存区の草刈り整備

毎年、東広島地区の遺跡保存区では、東広島市シルバー人材センターに依頼して草刈りを実施している。鴻の巣南遺跡、西ガガラ遺跡第1地点、山中池南遺跡第2地点、鏡西谷遺跡の草刈りを、以下の日程で実施した。

鴻の巣南遺跡 2020年10月9日

西ガガラ遺跡第1地点 2020年11月16日・17日

山中池南遺跡第2地点 2020年11月17日・18日

鏡西谷遺跡 2020年11月25日～27日

## 3) 遺跡・遺物の整理

本年度の遺物整理として、以下の作業を行った。

- a. 2009～2011年度鏡山城ががら地区発掘調査関連図面の整理・スキャン
- b. 立会調査出土資料の洗浄、ナンバリング、接合、データ入力、収蔵等
- c. 霞地区出土遺物の分析・整理
- d. 山中池遺跡第2地点1号住居跡および須恵器焼成窯跡灰原採取土資料からの鍛造剥片等の鍛冶関連微細遺物の抽出作業
- e. 東広島市蛇迫山古墳出土鉄製品の保存処理 元興寺文化財研究所と葵文化に依頼

f. 調査関連写真の整理 PhotoCD から tiff 形式に変換

#### 4) 遺跡と遺物の利活用・社会貢献・普及教育活動

今年度は以下の利用および活動があった。

- a. 西ガガラ遺跡第1地点、同第2地点の写真の利用  
NPO 法人むきばんだ応援団「全国子ども考古学教室」(web サイト kids-kouko.com)
- b. 鏡西谷遺跡出土瓦器写真の利用  
株式会社オクタゴン『世界の何だコレ!? ミステリー』で使用(2020年9月30日放送)
- c. 西ガガラ遺跡第1地点ほか資料見学(2020年9月29日) 見学者: 前川曹一郎(広島大学文学部考古学専攻)
- d. 西ガガラ遺跡第1地点、同第2地点、ぶどう池南遺跡、鴻の巣南遺跡出土旧石器時代遺物の見学(2020年11月12・13日) 見学者: 杉山歩夢(愛知学院大学)
- e. ジュニアドクター育成塾におけるキャンパス遺跡の解説(2020年7月19日)
- f. ひらめき☆ときめきサイエンスにおけるキャンパス遺跡および展示資料の見学(2020年9月20日、11月22日)

その他、各職員が依頼を受けた出前講座等の活動がある。その内容については以下の個別活動成果で報告する。

## 2. 2020(令和2)年度の教育活動

### 1) 学芸員資格取得特定プログラム

藤野次史 博物館概論A  
博物館概論B  
川島尚宗 博物館経営論  
博物館資料論A(自然系)(1.5回分を担当)  
博物館資料論B(人文系)(2.5回分を担当)  
博物館実習1  
博物館実習2(事後報告会を2回実施)

### 2) 教養教育

藤野次史 東広島キャンパスの自然環境管理(1回分を担当)

### 3) 集中講義

藤野次史 考古学基礎論A 2020年8月24日～27日

### 3. 2020（令和2）年度の個別活動成果

#### 《藤野次史》

##### （研究発表・講演・講座）

藤野次史・中村由克・沖憲明・稲村秀介・森本直人 2020年11月29日「旧石器時代の石材研究-高田流紋岩類の石材調査（中間報告）」中・四国旧石器文化談話会  
会場：香川県埋蔵文化財センター

藤野次史 2020年12月19日「東西条郷土の歴史探索」東西条地域センター講座  
場所：東広島市助実（西国街道、丸山神社古墳ほか）

藤野次史 2021年3月6日「中国山地の先史狩猟採集民」時悠館 秋・冬の企画展  
記念講演会（オンライン）

##### （外部資金・共同研究）

科学研究費 基盤研究（C） 課題番号18K01066「旧石器時代における石材獲得戦略の研究-地域石材からの視点を中心として-」研究代表者

##### （その他：依頼・協力・資料調査・参加など）

広島県文化財審議会委員

現地調査（竹原） 2020年7月20日

考古部会（広島市伊勢が坪城跡） 2020年9月9日

調査指導（福山市松本古墳） 2020年12月8日

（公財）広島県教育事業団評議員

指導会議（広島市） 2020年7月10日

調査指導（福山市石鎚権現遺跡、広島県埋蔵文化財調査室） 2020年11月6日

調査指導（大竹市亀居城跡、広島県埋蔵文化財調査室） 2020年11月27日

（公財）広島県教育事業団事務局埋蔵文化財調査室調査指導委員

東広島市安芸津町水除浜塩田跡発掘調査 調査指導 2020年6月19日

日本考古学協会埋蔵文化財保護対策委員会全国委員

幹事会 2020年7月18日（オンライン）

中国地区連絡会 2020年8月9日（オンライン）

岩国市文化財審議委員

庄原市博物館・資料館運営協議会委員

日本旧石器学会会計監査委員

たたら研究会編集委員

広島歴史資料ネットワーク運営委員

香川県瀬戸大橋関連旧石器資料調査 香川県埋蔵文化財センター 2020年8月30日  
～9月1日

長者スクモ塚第1号古墳発掘調査見学 2020年9月16日

向泉川平遺跡ほか資料調査 広島県埋蔵文化財調査室 2020年9月17日

下本谷遺跡資料調査

三次市教育委員会 2020年9月30日

広島県歴史民俗資料館 2020年10月8日

石材調査

三次市・安芸高田市 9月20日、10月25日

庄原市 2021年3月27日

石材検討会 庄原市時悠館 2020年11月28日

第34回「東北日本の旧石器文化を語る会」2020年12月26日（オンライン）

フォーラム「文化財保護法改正に伴う現状と課題」2020年12月5日（オンライン）

公開シンポジウム「今後の博物館制度を考える～博物館法改正を見据えて～」2021  
年3月1日（オンライン）

「大学埋蔵文化財連絡協議会準備会」2021年3月13日（オンライン）

## 《川島尚宗》

### （著書・論文・成果報告）

松木宏彰・楮原京子・川島尚宗・鈴木素之 2020年12月「2021年西日本豪雨における広島県坂町総頭川周辺での土石流発生状況と堆積物特性」『地盤と建設 地盤工学会中国支部論文報告集』vol. 38(1)

### （研究発表・講演・講座）

川島尚宗・Janez RUPNIK・Mark J. HUDSON・内山純蔵 2020年12月26・27日「近

世イドリヤにおける水銀製錬遺跡の発掘調査概要報告」日本第四紀学会 2020 年  
大会（オンライン）口頭発表

**（外部資金・共同研究）**

科学研究費 基盤研究（A）課題番号:19H00785「地盤履歴と災害伝承を融合した「時  
間防災学」視点でのミレニアム土砂・洪水氾濫の解明」研究分担者（研究代表者：  
鈴木素之）

科学研究費 特別研究員奨励費 課題番号：20J40184「縄文時代の社会的複雑化に関  
する考古学的国際比較研究」研究代表者

島根大学法文学部山陰研究センター・山陰研究プロジェクト「既掘考古資料の集成検  
討および一括資料群の再検討による山陰地域社会の動態的研究」研究分担者

山口県産学連携共同研究「土砂洪水氾濫リスクと土砂供給ポテンシャルの把握に関す  
る研究」研究分担者

**（その他：依頼・協力・資料調査・参加など）**

東広島市安芸津町塩除浜塩田跡発掘調査見学 2020年6月19日

長者スクモ塚第1号古墳発掘調査見学 2020年9月16日

土壌サンプリング調査

広島県坂町・呉市 2020年9月20日

山口県周南市島田川 2020年12月5日、2021年1月23日

茨城県広畑貝塚出土縄文時代製塩土器資料調査 茨城県立歴史館 2020年10月15  
～18日

近江貝塚研究会（第326回）2021年1月30日（オンライン）

公開シンポジウム「今後の博物館制度を考える～博物館法改正を見据えて～」2021  
年3月1日（オンライン）

「大学埋蔵文化財連絡協議会準備会」2021年3月13日（オンライン）

**《石丸恵利子》**

**（著書・論文・成果報告）**

石丸恵利子 2020年5月「洞窟遺跡の微細遺物」『季刊考古学』151号、雄山閣 60-

62 頁

石丸恵利子「松江城下食文化と動物との関わり-よみがえる武家屋敷の食卓 山陰に根付いた海産料理」山陰中央新報（2020年6月19日）

石丸恵利子 特別展「松江城大解剖 - 城郭そして城下町 -」HP コラム (1) 貝類・骨類からよみがえる松江城下町の食文化 (2) 上級武家屋敷地と町屋の食卓と動物利用 (3) 科学の目、同位体分析から読み解く城下町の暮らし

石丸恵利子 2020年10月「松山城武家屋敷地における骨角製品の利用と製作」『愛媛考古学』第24号、愛媛考古学協会 79-92頁

石丸恵利子 2020年10月「埋文の発掘この1年 2019年度の広島大学構内における埋蔵文化財の調査と整備」『HUM-HUM』Vol.13 広島大学総合博物館、10頁

石丸恵利子 2021年3月「松江城下町の食環境と動物資源利用-松江城下町遺跡出土動物遺存体の分析を通して-」『松江城研究』3、松江市 41-58頁

石丸恵利子 2021年3月「縄文人とフグ」『フグ食の科学』酒井治己編著、生物研究社 125-128頁

石丸恵利子 2021年3月「讃岐国府跡 37次調査出土の動物遺存体」『讃岐国府跡』香川県埋蔵文化財センター編、香川県教育委員会 67-73頁

石丸恵利子 2021年3月「宮ノ前遺跡第9次発掘調査における出土脊椎動物遺存体」『宮ノ浦遺跡V-第9次発掘調査報告-』愛媛大学法文学部考古学研究室・愛媛県越智郡上島町教育委員会 63-76頁

石丸恵利子 2021年3月「古代人の暮らしを解き明かす同位体分析-海産魚はどこの海から運ばれたのか?-」陀安一郎・申 基澈・藤吉麗編『同位体環境学がえがく世界：2021年版』総合地球環境学研究所 153-157頁（再録）

#### （研究発表・講演・講座）

石丸恵利子・申基澈・信里芳紀・富井眞 2020年9月5日～13日「先史土器の粘土産出地推定のための鉱物・粘土素地の Sr-Nd-Pb 安定同位体比分析」日本文化財科学会第37回大会（オンライン）ポスター発表

石丸恵利子 2020年7月19日 ジュニアドクター育成塾 鴻の巣南遺跡でキャンパスの遺跡解説

ひらめき☆ときめきサイエンス 2020年9月20日・11月22日「動物考古学、同位体考古学って何？～私たちの歴史を科学の力で解き明かす～」において「動物考古

学からわかること、歴史の中の動物たち」「同位体分析からわかること、遺跡の骨・貝・土器を科学する」場所：広島大学東広島キャンパス

石丸恵利子 2020年11月7日「牛田山から望む自然環境と生業～縄文・弥生時代の動物考古学～」牛田公民館地域歴史講座「ふるさと牛田の歴史探訪」場所：広島市牛田公民館

石丸恵利子 2020年11月14日「松江地域の動物考古学-遺跡の貝殻・動物骨から読み解く食環境・文化-」ガイド養成講座 第560回風土記の丘教室 場所：八雲立つ風土記の丘

#### **(外部資金・共同研究)**

科学研究費 挑戦的研究(萌芽) 課題番号18K18527「土器胎土のSr-Nd-Pb同位体分析による古代土器製作圏と流通圏の解明」研究代表者

研究成果公開発表(B) ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～ 課題番号：20HT0192「動物考古学、同位体考古学って何？～私たちの歴史を科学の力で解き明かす～」実施代表者

科学研究費 基盤研究(A) 課題番号18H03593「考古学・人類学・文化財科学の学際的研究における縄文社会論の再構築」研究分担者(研究代表者：山田康弘・東京都立大学)

学術変革領域研究(A) 研究計画 課題番号：20H05821「同位体比分析から見たヒトとモノの動態復元」研究分担者(研究代表者：米田穰・東京大学総合研究博物館)

基盤研究(B) 課題番号：20H01356「弥生時代高地性集落の列島の再検証」研究協力者(研究代表者：森岡秀人・古代学協会)

R2(2020)年度総合地球環境学研究所同位体環境学共同研究「遺跡出土資料の同位体分析による食環境・資源利用・流通の解明および環境データの構築」、研究代表者

#### **(その他：依頼・協力・資料調査・参加など)**

若宮谷遺跡出土資料調査指導 松江市スポーツ・文化振興財団 2020年11月13日  
平塚1号塚出土動物骨鑑定(依頼) 高松市教育委員会(高松市埋蔵文化財センター)  
2021年2月1日(資料送付)

日本動物考古学会『動物考古学』編集委員

考古学研究会 常任委員

貝類サンプリング調査 竹原市（ハチの干潟）・三原市（沼田川） 2020年6月3日・4日・7日

展示協力特別展の見学、HP コラム執筆等打合せ 松江歴史館 2020年7月3日

科学研究に係る実験処理、研究打合せ 総合地球環境学研究所 2020年7月6日～10日、11月4日、2021年3月15日～20日

松江城下町遺跡出土資料の調査 公益財団法人松江市スポーツ・文化振興財団文化財課 2020年8月7日・8日

彦崎貝塚出土資料の調査 岡山市教育委員会 2020年8月15日

亀居城跡発掘調査現場見学 大竹市亀居城跡 2020年8月18日

縄手遺跡・西ノ辻遺跡出土資料の調査 東大阪市人権文化部文化室文化財課 2020年11月5日

資料館見学および佐太講武貝塚出土資料の調査 松江市鹿島歴史民俗資料館 2020年11月15日

紫雲山遺跡出土資料の調査 三豊市教育委員会 2021年3月7日

平塚1号塚出土資料の調査 高松市埋蔵文化財センター 2021年3月8日

尾道遺跡出土資料の調査 尾道市教育委員会文化振興課 2021年3月26日

「弥生時代高地性集落の列島の再検証」第1回研究会：9月13日 第2回研究会：3月21日（オンライン）

「古人骨からみた病気と社会」研修会 山梨県高等学校教育研究会生物分科会・東京都生物教育研究会・日本人類学会人類学普及委員会共催 11月28日（オンライン）

学術変革領域研究（A）第1回中国文明起源領域セミナー：12月13日、第4回セミナー：2月23日、第5回セミナー：2月26日（オンライン）

総合地球環境学研究所第10回同位体環境学シンポジウム 12月18日（オンライン）

考古学研究会岡山例会 12月例会：12月19日、2月例会：2月14日（オンライン）

金沢大学超然プロジェクト「古代文明の学際研究の世界的拠点形成」シンポジウム 2月28日（オンライン）

公開シンポジウム「今後の博物館制度を考える～博物館法改正を見据えて～」2021年3月2日（オンライン）

歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業東北大学拠点 令和二年度歴史文化資料保全コーディネーター講座 2021年3月3日～5日（オンライン）